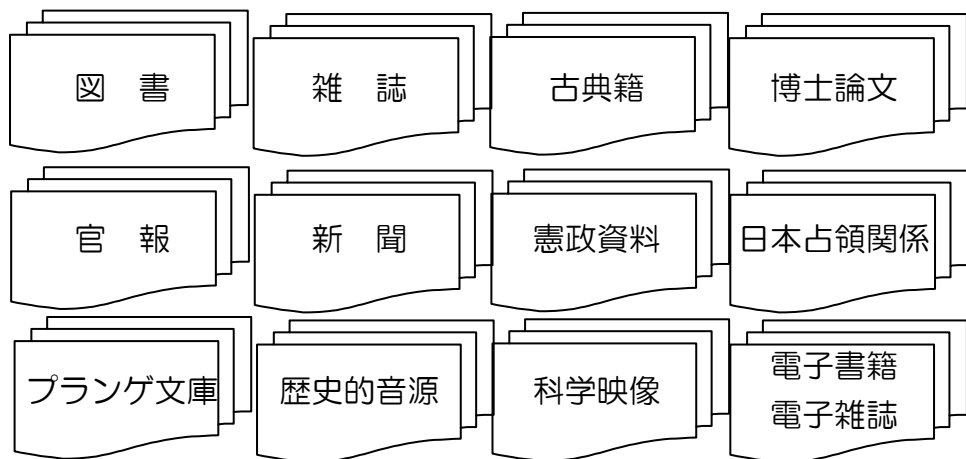


国立国会図書館デジタルコレクション

国立国会図書館所蔵資料のデジタル化を行い、本文画像を見られるようにしたデータベースです。



◆上記のデジタル資料の閲覧方法は以下の3種類です。

インターネット公開 (近代デジタルライブラリー)

インターネットの環境があれば誰でもみることができます。

図書館送信 (図書館向けデジタル化資料送信サービス)

国立国会図書館の承認を受けた図書館でみることができます。

国立国会図書館内限定

国立国会図書館でのみ、みることができます。

図書館向けデジタル化資料送信サービスとは？

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料について、公共図書館・大学図書館等にデジタル画像を送信し、各図書館で閲覧ができるサービスです。

浦安市立中央図書館は、国立国会図書館からデジタル資料を受信する承認を得ましたので、館内のパソコンで貴重資料を閲覧することができます。

利用できる資料は？

(H27年1月現在)

図書	昭和43年までに国立国会図書館で受け入れた図書 約51万点
古典籍	明治期以降の貴重書等 約2万点
雑誌	平成12年までに発行された雑誌 (商業出版物を除く) 約1万タイトル (約73万点)
博士論文	平成3～12年度に送付を受けた論文 (商業出版物を除く) 約12万点
歴史的音源 れきおん	1900年初めから1950年頃製造のSP盤等をデジタル化した音源 約5万点 くわしくは裏面へ!

利用するには？

浦安市立中央図書館レファレンス室の「データベース用パソコン」で閲覧できます。閲覧には図書館利用券が必要です。

《複写について》 著作権法の範囲内で複写することができます。ご自身で操作しての印刷はできません。複写を希望する方は、レファレンス室カウンター職員にお申し出ください。(白黒のみ・1枚10円)

デジタルで聞く明治・大正・昭和の音

歴史的音源 ～れきおん～



歴史的音源とは？

「歴史的音源」とは、歴史的音盤アーカイブ推進協議会(HiRAC)がデジタル化した、1900年初頭から1950年頃までに国内で製造されたSP盤及び金属原盤等に収録された音楽・演説等の音源です。全音源数は、約5万音源です。

含まれる音源は？

落語、長唄、歌劇、浄瑠璃、浪花節、歌謡曲、講演、ジャズ等、様々なものが含まれています。音源提供者は、日本放送協会(NHK)、日本コロムビア、ビクターエンタテインメント、キングレコード、テイチクエンタテインメント、ユニバーサル ミュージック(EMI ミュージック・ジャパン分を含む)です。

おすすめ音源は？

落語漫談『ムセイの小言幸兵衛』徳川夢声(コロムビア、1941)

流行歌『人生劇場』古賀政男/作曲(コロムビア)

流行歌『ピア樽ポルカ』(コロムビア、1940)



『津軽じょんがら節掛合(踊用)』(ビクター)

落語『かつぎや』柳家小さん(ニッポノホン)

演説『連合艦隊解散式訓示』(コロムビア)

演説『憲政に於ける世論の勢力』
大隈重信(ニッポノフォン)

国立国会図書館の 図書館向けデジタル化資料 送信サービスのご案内

浦安市立中央図書館で

国立国会図書館の貴重資料が
読める！聴ける！観られる！

浦安市立図書館

URAYASU PUBLIC LIBRARY